

## 第19回宇宙安全保障部会 議事要旨

## 1. 日時

平成29年1月20日（金） 10:00～11:30

## 2. 場所

内閣府宇宙開発戦略推進事務局大会議室

## 3. 出席者

## (1) 委員

中須賀部会長、片岡部会長代理、折木委員、久保委員、鈴木委員、名和委員、山川委員

## (2) 事務局

宇宙開発戦略推進事務局 高田事務局長、佐伯審議官、松井参事官、行松参事官、高見参事官、佐藤参事官

## (3) 関係省庁等

内閣官房国家安全保障局 吉田審議官

## 4. 議事要旨

宇宙システム全体の抗たん性強化の考え方について

宇宙システム全体の抗たん性強化の考え方について、資料1～3に基づき、事務局より説明を行った。当該説明に対して、委員から以下の意見があった。（以下、○意見等、●事務局の回答）

- 米国で定義されているMission Assuranceに対する概念を日本語でどう表現するかについて、最適な日本語訳を充てるのは難しいが、定義において、その意味を正しく説明するとともに、例えば一案として、「機能保証 (Mission Assurance)」のように、日本語・英語を並記し、その訳語を正しく浸透させるといった方法も考えられる。
- 「今後の取組み」において、原案では「国際協力や官民連携に留意する。」となっているが、我が国において抗たん性を強化するためには、国際協力や民間力の活用は政府として必要不可欠であり、留意という表現では弱いのではないか。
- 国際協力や官民の連携については、抗たん性強化の方策の検討において、そういった考え方を積極的に取り組むことが分かるよう表現を修正する。
- 「今後の取組み」において、机上演習の実施検討についても示されているが、どの様に官民を組み合わせるかは難しい論点になりうるので、今後しっかりと検討することが必要である。

以上